

marie claire

marieclairejapon.com

28th March, 2024
No.183

In Bloom

心弾む季節が始まる

本サービスを利用した営利目的の活動行為、
あるいは本サービスを通じて入手した情報を
複製、販売、出版その他
私的利用の範囲を超えて使用する行為の
一切を禁止します。



Welcome to marie claire vol.183

フ

アッションの世界にトレンドがあるように、お酒の世界にもトレンドがあります。

先日、日本外国特派員協会でニッカウキスキーの創業者である竹鶴政孝氏（連続テレビ小説「マッサン」の主人公のモデル）のお孫さんの竹鶴孝太郎氏による「ジャパニーズウイスキー、竹鶴政孝の100年」についてのお話を聞く機会がありました。

広島の造り酒屋の息子として生まれた竹鶴政孝氏は、日本におけるスコッチタイプのウイスキーの先駆者であり、スコットランドにわたりウイスキーの作り方を勉強して、世界で初めてスコットランド以外の国で、スコッチタイプの本格ウイスキーの製造に成功した人物です。スコットランド以外で本格的なスコッチウイスキーを製造できる国は日本以外にないといってもいいほどです。

日本のウイスキーの評価は非常に高く、サントリーも含め幾種類かの日本産ウイスキーはブランド化され海外でも高額で販売され、手に入れるのも難しいほどです。しかし国内でのウイスキーの消費量は、若い世代の多くがお酒を飲まなかったり、ハードリカーを好まなかったりするため、減少傾向にあるそうです。

以前は日本社会の「潤滑油」と呼ばれたお酒を飲む習慣は、徐々に薄まっているようです。またこの傾向は世界的なもので、ヨーロッパでも強いお酒を飲む人たちは減少しています。

先日ファッションウィークで訪れたイタリア・ミラノで、ファッション関係者や若い人たちに人気があるのは「アペロール・スプリッツ」というカクテルだと聞きました。これはイタリア生まれのリキュール「アペロール」をベースにドライな白ワインと炭酸水、あるいはスパークリング・ワインを注いだもの。軽くステアした後、オレンジのスライスを飾るというもので主に食前酒として飲まれています。おいしく飲むためにはグラスも材料もすべて冷やしておき、氷を加えて飲むとさらにさわやかでおいしいと、ミラノのホテルのバーテンダーから教えてもらいました。もちろんアルコール分はあるのですが、そんなに強くはありません。

パリ・ファッションウィーク期間中にパリ在住の知人から紹介したい人がいるので会ってほしいと言われ、ホテル・ジョルジュ・サンク・パリのバーで待ち合わせをしました。紹介されたのはスパークリング・ワイン・ブランド「FRENCH BLOOM」の創業者の一人、コンスタンス・ジャブロンスキーという女性でした。彼女はフランス版「marie claire」をはじめ有名ファッション誌にも登場するフランス人トップモデル。もちろんファッションウィークのキャットウォークにも登場しています。

彼女が友人マギー・フレールジャン・テタンジェ（元USミシュランのメンバー）と設立したのはアルコールフリーのスパークリング・ワイン・ブランド、「FRENCH BLOOM」。アルコール度数が0.00%で、オーガニックな原材料から造られています。

アルコールフリーのスパークリング・ワインを開発しようという動機は、マギーが妊娠中のことだったと言います。いくつかの祝祭の場で皆がスパークリング・ワインで乾杯するのに、自分が加われないという疎外感、また手にグラスをもって祝うことができないということから、アルコールフリーのスパークリング・ワインを造れないかと夫のロドルフに相談したのが始まりとか。

ロドルフはシャンパーニュで有名なテタンジェ家の縁戚。彼の指導の下、複雑なワインをアルコール分無しで提供しようという強い信念のもとにこのプロジェクトは始まったのです。

フランスの有名なワイン生産地であるラングドック地方で生産されていて、アルコールを抜く作業は、醸造後のプロセスで、手作業で脱アルコール処理をした後オーガニックアロマで味を調整し、発酵の最後に上質な泡を加えているのです。

ロゼと白の2種類あり、試飲したのですが、まさに味は上質なスパークリング・ワインでミネラル感や深み、フレッシュさを感じ取ることができました。とてもバランスがよいスパークリング・ワインだと思います。

このプロジェクトチームには世界で最も多くミシュランの星を獲得したシェフと協力関係にあるエグゼクティブ・ソムリエも参加しています。

2022年、2023年にはWorld Sparkling Wine Awardsで「The World's Best Alcohol-Free」にも選ばれ、また2023年のAmericas Wine Awardsでも金メダルを獲得しています。

これにより「FRENCH BLOOM」はスーパープレミアム・アルコールフリー・スパークリング・ワインでの地位を確固としたものにし、32カ国で展開することになったそうです。

宗教的な理由や、その日の体調、健康上から、またプロスポーツ選手など、様々な理由でアルコールを飲むことができないため、その場の雰囲気を楽しめない人たちにとって、低カロリーでヘルシーなアルコールフリーのスパークリング・ワインはまさに打ってつけの飲み物となりうるのではないのでしょうか。

前述の「アペロール・スプリッツ」は日本ではホテルのバーやイタリアン・レストランで飲むことができますし、「FRENCH BLOOM」も日本では限られたレストランやワインショップですが購入できます。また今春には、年間17,000本しか生産されない新作アルコールフリーの「フレンチ・ブルーム・ラ・キュヴェ・ヴィンテージ2022」が発売されるそうです。この分野での特定年醸造のものは世界で初だそうです。

アルコールが苦手、でも雰囲気を楽しみたい方や、華やかな泡で、盛り上がる空間を共有したい人たちにとって、とても魅力的な飲み物ではないのでしょうか。

2024年3月28日

田居克人

Katsuto Tai, marie claire 編集長



イタリアで人気の「アペロール・スプリッツ」



「FRENCH BLOOM」の創業者マギー・フレールジャン・テタンジェ（左）とコンスタンス・ジャブロンスキー



「FRENCH BLOOM」のアルコールフリースパークリング・ワインのロゼとブラン（白）

Contents

- 5 Welcome to marie claire /
- 6 Spring Chic /
- 13 Cover Story: Haruka Ayase /
- 14 Style Picks: Get Sporty /
- 15 Style Picks: Play Now /
- 16 LACOSTE /
- 18 Topics:
 - Louis Vuitton×Frank Gehry /
 - Roger Vivier /
- 19 ERMANNO FIRENZE /
- 20 SWAROVSKI CREATED DIAMONDS /
- 21 FALCONERI /
- 22 VACHERON CONSTANTIN /
- 24 “KISS FROM A ROSE” /
- 26 Prince Hotel /
- 27 News, shop list

cover

photo: Masaya Tanaka (TRON management)
styling: Mana Yamamoto
hair: ASASHI (ota office)
make-up: Asami Taguchi (home agency)
realization: Atsuko Kobayashi
jacket, tops, necklace, shoes: CHANEL

marie claire

2024年3月28日発行 第13巻 第3号 (通巻183号)

発行人 Publisher:
安部順一 Junichi Abe

編集長 Editor in Chief:
田居克人 Katsuto Tai

デジタル編集長 Editor in Chief Digital:
宮智 泉 Izumi Miyachi

アートディレクター Art Director:
木村裕治 Yuji Kimura

ビジネス スペシャリスト Business Specialist:
斉賀明宏 Akihiro Saiga

副編集長 Deputy editor:
大林理子 Riko Obayashi

編集部 Editorial Team:
高波麻奈美 Manami Takanami
マルチンバヤル ホストヴェグ
Malchinbayer Khostsetseg
岩崎芽衣 Mei Iwasaki

パリ特派員 Paris Correspondent:
須山佳子 Keiko Suyama

デザイン Design:
木村裕治 Yuji Kimura
佐藤 幹 Miki Sato

発行 Publication:
読売新聞東京本社
〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
tel: 03-3216-8815
THE YOMIURI SHIMBUN

印刷 Printing:
共同印刷
KYODO PRINTING CO.,LTD.

MARIE CLAIRE INTERNATIONAL

Executive director:
Jean de Boisdeffre
Deputy director:
Félix Droissart
Deputy director (marketing and special operations):
Nicia Rodwell
International editorial director:
Séverine Harzo
International fashion and beauty chief editor:
Sylvie Halic
International commercial director:
Elodie Bretaudeau Fontelles
International deputy commercial director:
Elisabeth Barbier
Syndication director:
Thierry Lamarre

©MARIE CLAIRE ALBUM 2024
©THE YOMIURI SHIMBUN 2024
本誌掲載の記事・写真、イラストの無断転載を禁じます。
※本紙に掲載されている商品の価格は
特記されている場合をのぞき、すべて税込みです。



LOUIS VUITTON インパクトジャケットを主役に 大人可愛いスタイリング計画

シャイニーな素材に大きなクルミボタンが並び、バイカラーストライプでプレーディングされた、カンパセーションピース級のジャケット。まずは存在感たっぷりの一着をメインキャストに、シンプルなコーディネートで。オーバーサイズのジャケットからプリーツのミニスカートをチラリと覗かせたボリュームバランスで、大人のキュートな魅力をふりまいて。ジャケット¥1,028,500[参考価格、デザイン変更あり] スカート[参考色]¥577,500(ともにルイ・ヴィトン／ルイ・ヴィトン クライアントサービス) タイツ(スタイリスト私物)

双子座 21日～6月21日★満足感に溢れる時。自分の興味や好奇心に従って行動すると、そのエネルギーが周りの人にも伝播し、他者とのつながりも楽しくなり、心の充足感を得ます。そんな自分を祝福します。

CHANEL パステルカラーの魔法で 春を呼ぶフェミニンブラック

ブラックベースにピンクやブルー、ライトグリーンのチェックパターンをのせた、プレイフルなセットアップで。ベルト付きのノーカラージャケットにアシンメトリーなワイドパンツの組み合わせは、スーツでありながら、リラックスしたムードで着こなせるところが今シーズンの気分マッチ。ピンクのストライプのトップスと装飾的なネックレスを合わせて、ハツとするチャミングな演出を。ジャケット¥1,051,600 トップス¥310,200 パンツ¥782,100 ネックレス¥1,397,000 シューズ¥456,500(すべてシャネル／シャネル カスタマーケア)

人気ラグジュアリーブランドの
2024年春夏コレクションから選んだ
大人のためのベストルック。
オーセンティックでありながら、
さりげないスパイスの利いた今どきのシックを
俳優の綾瀬はるかが
モードなアティチュードで表現。

photos: Masaya Tanaka (TRON management)
styling: Mana Yamamoto
hair: ASASHI (ota office)
make-up: Asami Taguchi (home agency)
realization: Atsuko Kobayashi

Spring Chic

俳優・綾瀬はるかが
最新モードを纏う
この春は「シック」がキーワード



GUCCI ミニマルシックで際立つ 表情豊かな肖像

新クリエイティブ・ディレクターに就任したサバト・デ・サルノのデビューコレクションで、クリーン&ミニマルな今どきのリトルブラックドレスを発見! 現代のさまざまなシーンに合わせやすい膝丈のシャツドレスは、スレンダーなシルエットでどこかフォーマルなムードがあるもの。スリットやサイドのカッティングと、胸元で揺れる細いストリングがポイントに。こんなシックなピースこそ、芯のある女性像や豊かな表情を引き立ててくれるもの。ドレス¥522,500(グッチ/グッチ クライアントサービス)

蟹座 Cancer 6月22日~7月22日★自分を知る時、自分の考えは隠しません。自分を肯定的に受け入れます。内面の安定感と充実感から、好き嫌いを軸にして、自由と自己責任で人生を楽しみ、価値観に沿って生きます。



PRADA シティスタイルの ニューウェーブが登場

ワークウェアを思わせる、ヘビーデューティな雰囲気 of ジャケットをあえて、エレガントなスタイルに取り入れる。シアーなタイトスカートとパンプスなどセンシュアルなアイテムをコーディネートした、意外性のあるデイズトミックスで。フリンジで襟と身頃を表現したデコラティブなトップスを、たっぷりとしたジャケットから覗かせたら、新時代のワークスタイルが完成! ジャケット¥638,000 トップス¥858,000 スカート¥192,500 中に穿いた黒ネイビーのショーツ¥203,500 パンプス¥165,000[すべて予定価格](すべてプラダ/プラダ クライアントサービス)



DIOR ロングスカートで ハンサムルックをアップデート

ブラックスーツ＝パンツルックとは限らない2024年。テラードジャケットとロングスカートの新鮮なコンビネーションにトライしては? 「ディオール」のジャケットの代表作「バー」ジャケットは、白シャツとともに端正に装い、ボリュームを持たせたプリーツのロングスカートでゴージャスなバランスに。スカートはアンフィニッシュドな裾のデザインで、「ディオール」らしいアウトローなエッセンスも楽しんで。ジャケット¥710,000 シャツ¥330,000 スカート¥1,100,000[参考価格] チョーカー¥165,000 シューズ¥144,000(すべてディオール／クリスチャン ディオール)



DRIES VAN NOTEN パターンミックスで楽しむ 非日常的な感覚

オーセンティックとマニアックな感覚を絶妙にブレンドしたスタイルが「ドリス ヴァン ノッテン」の真骨頂。ユニフォームライクなギャバジンのジャケットは、コートのようなビッグサイズをラフに羽織って。インナーに合わせているのは繊細なビスコースのプリントドレス。市松模様やストライプを合わせ、さらにはきらめくビーズをデコレートした、洗練のミクスチャーを堪能したい。ジャケット¥225,500 ドレス¥262,900 ソックス¥33,000 パンプス[参考商品](すべてドリス ヴァン ノッテン)

Haruka Ayase

シンプルなスタイルを愛し続ける 綾瀬はるかの心をときめかせるもの

Cover Story

interview & text: Saya Tsukahara

20年以上、第一線を走り、みずみずしい輝きを放つ俳優の綾瀬はるか。時に時代劇や重厚な人間ドラマ、本格アクションで観る者を揺さぶり、時にコメディエンヌとして心を温める。どんな作品でも、役へのひたむきな姿勢が胸を打つ。ひとたび役を離れれば、ほがらかで自然体。心境の変化を経て、ゆったりとした日々を過ごす今、毎日の装いについて語ってくれた。



ジャケット¥638,000 トップス¥858,000[ともに予定価格](ともにプラダ / プラダ クライアントサービス)

「ファッションの撮影は久しぶりで楽しかったです。ハイヒールを履いたら、足元が女性らしくなっているなと思いました」

撮影を終えると、白のフーディに黒のパンツという軽やかな日常着で現れた。「今履いている『ドリス ヴァン ノッテン』のパンツ“PARTAN”は、3年くらい前にお誕生日プレゼントでもらって、愛用しています」

普段の服装はボーイッシュだ。「子どもの頃からずっと、少年っぽさのあるものが好きですね。お転婆で、パーカーと短パンばかり着ていました。基本はシンプルで、色もほとんど白、黒、ネイビー、グレーです」

ベーシックなアイテムに愛着がある。「黒のニットはいろいろな型やブランドで、20枚くらい持っているかな。お気に入りのものは10年以上着ていますね」

自身にとってファッションは、「生活であり、心をときめかせてくれるもの」だと語る。「肌触りがいいものを着ると、安心感に包まれる。寝る時もパジャマは上下お揃いで、ネックウォーマーの色を合わせたりして楽しんでいます」

シンプルなスタイルは変わらないが、年齢とともに着こなしは変化してきた。「カチッとしたものを着ると、ぐっと年上に見ることがありますよね。だからキャップやニット帽をかぶったり、ラフな服を着てアクセサリーで遊んだり、そういうバランスが好きです。最近、ゴールドのイヤリングをつけると気分が上がります。以前は大人っぽくなり過ぎるかなと思ったけれど、似合う年齢になってきました」

今月、39歳を迎えた。仕事と向き合う心境も若い頃と同じではない。「20代はとにかく働くことが楽しくて、台本を受け取ると知らない世界が広がって

いると思いました。経験を重ねるなかで、『面白いのかな?』と不安に感じることも出てきて。そう思いながら演じるのは作品にも失礼だから、心からワクワクするものを選んでいきたいと思っています」

台本以上のものを届けたいという思いがある。重視しているのは、役に対する愛情を持てるかどうかだ。「台本を最初に読み終えた時の感覚が一番大事にしています。いい作品は、自分の役だけではなく、周りのキャラクターにも愛情を持てるんです。だからお芝居をする時も、自然に涙が出たりする。台本に感情を動かされて、チームの人たちと妥協なくいいものを作ろうとしている時は幸せです」

今年10月公開予定の映画『ルート29』は、姫路と鳥取をつなぐ国道29号線を舞台にしたロードムービーで、人と交わらない寡黙な清掃作業員を演じた。「監督から『演技しないで』と言われて、『えっ!?!』って(笑)。台詞も、『そんなに伝えようとしなくてください』と。頭で考えず、無の境地になれるか……。今までの経験をすべて捨てて捨てる現場なんだろうと思って挑みました」

今はオフの期間で、台詞に追われることもなく、羽を伸ばしている。「ジムに週に一度通うくらいで、食事制限もせず、‘わがままボディ’になっていますね(笑)。スキンケアは、乾燥を防ぐため朝は洗顔せず、化粧水を染み込ませたコットンで拭き取ります。でもドラマを見るのに熱中して、加湿器のお水がなくなってもそのままにしちゃったり……」

海外ドラマに夢中で、つい深夜まで見てしまうと笑う。ずっと走り続けてきて、今は貴重な余暇を楽しんでいる。「今年は遊びたいなと思っています。充電して、本当にやりたいと思える作品に出会ったら挑戦したいです」

HERMÈS

情熱的な赤を ノンシャランな魅力で表現

上品な全身レッドのルックが印象的だった「エルメス」の2024年春夏ランウェイショー。繊細な刺繍を施したトランスベアレントなレースのボディスーツに、カットワークレースのパンツのコーディネートは、ファブリックからのぞく、さりげない肌見せがポイント。トップスはタイトフィット、ボトムスはリラックスシルエットという、今年らしいボリュームバランスを、トングサンダルを合わせ、リラックスムードで着こなしたい。ボディスーツ[参考色]¥270,600 パンツ¥865,700 サンダル¥129,800(すべてエルメス / エルメスジャパン)



蠍座scorpio 10月23日ー11月21日★自分の望みに応える時、自分のちっぽちとした丁度さに応え、喉が乾いたら飲みたいものを飲み、疲れたら休息する。そうした積み重ねが居心地の良い自分になります。

天秤座libra 9月23日ー10月22日★スッキリする時。身の回りを整理整頓します。気分も良くなり、自分の好き嫌いもハッキリして、ストレスフリー。心に安定感をもたらします。目標や価値観に沿った生き方が実現します。



行き帰りは旬のレイヤードを楽しんで

ゴルフ場への行き帰りなどOFFスタイルは、プレー中とコントラストをつけてよりモダンに。ニットの下にシャツをレイヤードしたり、ジャージーパンツにジャケットを合わせてたりしてモードなエッセンスをプラス。ブルーのバッグとキャップのカラーリングも◎。(MEN) キャップ¥9,350 Tシャツ¥11,000 パーカー¥26,400 ジャケット¥39,600 パンツ¥22,000 シューズ¥20,900 (WOMEN) ニット¥20,900 シャツ¥17,600 スカート¥23,100 バッグ¥27,500 ソックス¥1,430 シューズ¥14,850 (すべてラコステ／ラコステお客様センター)

〈MEN〉1.グリーンとブルーのグラフィカルなデザインに鮮やかなイエローラインのカラーミックスが楽しい。ハット¥8,800 2.帽子と同柄が目を引くグラフィカルジャージーは、Tシャツやポロシャツの上に羽織ってレイヤードを楽しんだり、肩にかけてコーデのポイントにしたりしても。着こなしが楽しくなる一着。トップス¥27,500 3.さらっと一枚で着用したい鮮やかなブルーシャツ。さりげないグレーのストライプと胸元のロゴで上品な装いに。シャツ¥22,000 4.ブラックのセンタークリースパンツにホワイトニットで編み込んだデーピングを両サイドにON。スポーティとモードを叶えるパンツはマストで手にしたい。パンツ¥24,200 5.デコラティブな切り替えと2種類のメッシュ素材を搭載。ファッション×スポーツを併せ持つリクスな一足。スニーカー ¥20,900 (WOMEN) 6.ホワイトのキャンバス地にグリーンのスエードラインと「LACOSTE」のロゴ刺繍がクラシカルな雰囲気。ドレスやデニムなどを合わせて幅広いコーデを楽しんで。シューズ¥14,850 7.製造工程で生まれる端材の牛革を使用。フロントにワニのモチーフ、着脱可能なショルダーストラップには同色のロゴをあしらって。カラーは深みのあるレッドでモード感をプラス。バッグ[W18×H12.5×D11cm] ¥27,500 8.ホワイハイピングと美しいAラインシルエットが女性らしさを引き立ててくれるニットリブドレス。優れた伸縮性でタイトフィットでも動きやすく、アクティブなシーンに活躍。ドレス¥29,700 9.撥水ナイロンを使用したシャリ感のあるスポーティなカーゴスカートは、スッキリとしたシルエットが魅力。タウンでもお洒落に着こなせる。スカート¥18,700 10.トレンドの鮮やかなグリーンにブラックのハイピングが一際目を引くデザイン。シームレス3Dデザインで肌馴染みがよく、カーディガンと半袖カットソーをアンサンブルにすることでよりエレガントに。カーディガン¥25,300 半袖カットソー ¥18,700 (すべてラコステ／ラコステお客様センター)

LACOSTE

グリーンで引き立つフレンチ・エレガンス 「ラコステ」の最新ゴルフスタイル

フランスのプレミアム ファッションスポーツ ブランド「ラコステ」。

創業者の妻シモースと娘のカトリーヌは、
トップゴルファーとしても名高くゴルフとの結びつきも深いことで知られている。
そんな「ラコステ」からこの春、ゴルフライフをスタイリッシュに彩るアイテムが続々到着!

photos: Wataru Yoneda (model), Asa Sato (still)
hair: Shotaro <Sense of Humor>
make-up: Maki Ihara <KARTA>
styling: Maki Kimura
edit & text: Miyuki Kikuchi
models: Felix <CDU Model Management>,
Jane Serbin <The Lotus Management>
cooperation: Golf 5 Country Oak Village



スポーツシックな装いに遊び心をON

格式のあるコースに映えるシックなポロシャツや王道のチェックパンツも、キャップや腰に巻いたスウェットのアレンジでフレッシュな気分へ。(MEN) キャップ¥7,700 ポロシャツ¥15,400 ショーツ¥18,700 ソックス¥1,650 シューズ ¥22,000 (WOMEN) ポロシャツ¥16,500 スカート¥15,400 腰に巻いたスウェット¥20,900 ソックス¥1,430 シューズ ¥22,000 (すべてラコステ／ラコステお客様センター)





〈左〉アウター¥169,400 〈右〉セーター¥52,800
【参考色】 トップス、スカート、ネックレス、バッグ【参考商品】(すべてエルマンノ フィレンツェ/ウールン商会)



about ERMANNO FIRENZE イタリアラグジュアリーをデイリーに楽しむ

イタリア・フィレンツェを代表するラグジュアリーブランド「エルマンノ シェルヴィーノ」はイタリアの仕立て職人“サルトリアーレ”の伝統技術との融合を哲学にしている。“型にとらわれない本物のラグジュアリー”をテーマに革新的なマテリアルと伝統的なクラフトマンシップを守りながら、“スポーツチュール”を確立。世界中のファンを魅了している。そして2021年には、「エルマンノ シェルヴィーノ」の掲げるエレガンス、フェミニン、ロマンティックなスタイルはそのままに、ロックテイストを加えた遊び心のあるセカンドライン「エルマンノ フィレンツェ」が誕生。フレッシュでダイナミックな“イージー・デイリー・チュール”を提案している。2024年春夏は、心躍るブライトカラーやリゾート感漂うプリント、都会のサファリなど、様々な旬のテイストをミックスしたスタイルが新鮮。

心躍る春に 取り入れたい 花柄アイテムが到着！

水彩画のようなエレガントな花柄プリントスカートに、ラグジュアリームード溢れるシルバーラメをあしらったコットンニットでロックテイストをオン。デコルテから腕にかけて大胆な花モチーフの刺繍がエルマンノらしい。ニット¥85,800 スカート¥143,000(ともにエルマンノ フィレンツェ/ウールン商会)



ドラマティックな カットワークレースに 視線集中

クラフト感のあるフラワーモチーフのカットワークレースが、歩くたびに美しい表情を見せてくれるスカートは、シックにもカジュアルにも幅広いシーンで活躍。コットン100%素材で着心地も抜群なニットとの相性も◎。ニット¥75,900 スカート¥143,000(ともにエルマンノ フィレンツェ/ウールン商会)



透け感のあるシアーな プリーツスカートが 今の気分

繊細なシアー素材にたっぷりとプリーツ加工を施したスカートは、ゴム仕様のウエスト部分に配した「ERMANNOfIRENZE」のロゴもポイント。“E”の刺繍がアクセントになった、とろみ感のあるブラウスで大人っぽくまとめて。ブラウス¥49,500 スカート¥137,500(ともにエルマンノ フィレンツェ/ウールン商会)



職人技が光る エレガントな デニムスタイル

ブルー×ホワイのシフォンプリーツのスカートには繊細なレースプリントが。リネン素材を用いた軽やかなデニムジャケットの袖には大ぶりな花のレースを添えて。どちらもエルマンノのクラフトマンシップを存分に楽しめる魅力的なアイテム。ジャケット¥143,000 スカート¥143,000(ともにエルマンノ フィレンツェ/ウールン商会)

photos: Asa Sato (still)
text: Miyuki Kikuchi

Spring Recommend

クチュールエッセンスを日常に イタリア発「エルマンノ フィレンツェ」

イタリアのラグジュアリーブランド「エルマンノ シェルヴィーノ」から2021年に誕生した「エルマンノ フィレンツェ」。メゾンのテーマであるエレガントな刺繍、レースといったクチュール感はそのまに、デイリーなワードローブに取り入れたい、春の最新コレクションをラインナップ。

Topics: Louis Vuitton × Frank Gehry / Roger Vivier

注目ブランドのトピックをお届け

text: Tomoko Kawakami

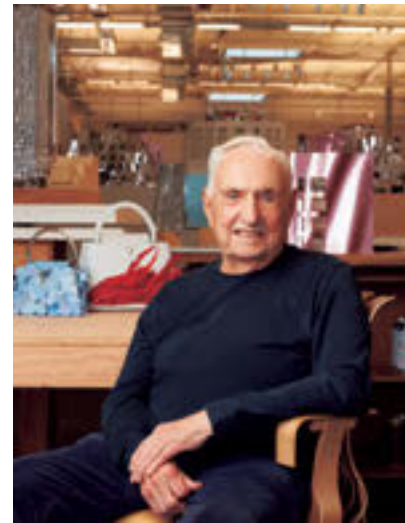


photo: MARIO KROES

カナダ系アメリカ人の建築家、フランク・ゲーリーは現在、95歳。斬新な発想や構造手法で「脱構築主義」を牽引。スペイン・ビルバオの「グッゲンハイム美術館」やバリの「フォンダシオン ルイ・ヴィトン」なども手掛けている



photo: PIOTR STOKLOSA

水彩画をプリントしたレザーの花びらは、一枚一枚、職人の手作業により繋ぎ合わされていく。ゲーリーの独創的なデザインカと「ルイ・ヴィトン」の類稀なるサヴォアフェールが見事に融合して今回のコレクションが誕生

Louis Vuitton × Frank Gehry 伝説の建築家 フランク・ゲーリーによる アートなバッグが誕生

「ルイ・ヴィトン」は、建築界の巨匠、フランク・ゲーリーと長年にわたって幅広いコラボレーションを繰り返してきた。その刺激的な関係を印象付ける限定の「Louis Vuitton × Frank Gehry」バッグ・コレクションを昨年末に開催された「アート・バーゼル・マイアミ・ビーチ」で発表。ゲーリーがメゾンのアイコンックなバッグ「カブシース」などを再解釈し、彼にとって重要なテーマである「建築とフォルム」「素材の探求」「動物」を軸にした唯一無二のデザインを生み出した。

例えば、ルイ・ヴィトン財団による美術館「フォンダシオン ルイ・ヴィトン」に展示

〈右から時計回りに〉3Dレザーとスワンコールの寄木細工の技術によって鱗を表現。赤い魚がまるでジャンプしているかのよう。バッグ「カブシース MM フローティング・フィッシュ」[W31.1×H20×D11]¥2,519,000 手描きの水彩画プリントを施したラムレザーのピースに繊細な手刺繍をあしらひ、花びらをつなぎ合わせたようなデザインが印象的。バッグ「カブシース MINI バズル」[W21×H13.6×D8]¥2,013,000 万華鏡のようなファサードを再現し、透明感と色彩をミックス。バッグ「カブシース BB シマー・ヘイズ」[W30×H20×D15]¥3,355,000 2021年にゲーリーが「ルイ・ヴィトン」のためにデザインした香水ボトルにオマージュを捧げた1点。バッグ「カブシース MINI プロッサム」[W25×H16×D12]¥2,519,000(すべてルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトン クライアントサービス)



photos: LOUIS VUITTON



Roger Vivier 装飾芸術とサヴォアフェールが融合 「ロジェ ヴィヴィエ」のドラマティックなコレクション

「ロジェ ヴィヴィエ」はとても希少性が高いメゾン。本当に特別なものを作るのに適した規模だからこそ、デザイナーである自分が実際に手を動かして、大量生産とは異なるクリエイションが展開できます」と語るのは、ゲラルド・フェローニ。彼はパリが生んだ伝説のシューズブランド「ロジェ ヴィヴィエ」のクリエイティブ・ディレクターを2018年から務めている。東京で開催された2024年春夏の発表会のためにこのほど来日した。

イタリア・トスカーナの靴職人の家系に生まれたフェローニ。彼はその恵まれた環境の中で、実際に靴づくりに触れながら育つ。「靴は全体のシルエットの鍵を握るからこそ、責任は重大。私は女性が靴を履いた時のシルエットを想像しながら

デザインします。また、私の場合、技術的な知識があることも強み。そのデザインが靴として機能するかどうか分かっている、実現不可能なことに時間を割く必要もない。職人たちと一緒に新しいアイデアを形にする工程で自分のリミットが広がっていくのも楽しい。彼らとの信頼関係はとても重要です」

そんなフェローニがリスペクトする職人たちと切磋琢磨した結果に生まれたのが今春夏の新作、アヒルの嘴のようなつま先が特徴的な「ヴィヴ カナール」のパンプスだ。「1950年代にムッシュ ヴィヴィエが完璧な形に作り上げた靴。それを再解釈するのは大変な作業でした。シンボリックなバックルを省き、キトンヒールに。さらにつま先を四角く、少し長くするなど

のアレンジを加え、伝説のデザインと現代性を調和させ、軽さを表現しました」



東京・三田の網町三井倶楽部で開催された2024年春夏の発表会は、パリで発表された舞台セットのようなドラマティックな空間を再現。空や雲を想起させるセットにフェミニンな新作が見事にマッチ



GHERARDO FELLONI ゲラルド・フェローニ
イタリア・トスカナ生まれ。「ヘルムート・ラング」でキャリアをスタートし、数々の有名ブランドのシューズ、レザークグズ、アクセサリー部門で10年以上経験を積む。2018年、「ロジェ ヴィヴィエ」のクリエイティブ・ディレクターに就任。オフの時間には、映画を鑑賞し、オペラを聴き、庭いじりを楽しんで息抜きをする

Talk Event

「ファルコネーリ」と『marie claire』による
スペシャルトークショーを開催

『marie claire』は4月19日に「ファルコネーリ」とコラボレー
ションして「Le Salon de marie claire(サロンド マリ・
クレール)〜モード〜 Falconeri GINZA Special Talk」
を開催。会場はファルコネーリ銀座店。モデル・タレント
の森泉さんがゲストとして登場し、小誌編集長・田居克
人とのトークショーを行います。当日は、すべて20%オフで
ショッピングをお楽しみいただけます。

日時：4月19日(金)18:30 〜
定員：40名
参加費：無料
会場：FALCONERI銀座店
(中央区銀座6-9-13)
申し込み締切：4月7日(日)
https://marieclaire.com/fashion/170695/

詳細・申し込みはこちら





トークショー会場では、世界中で
人気のイタリアのオレンジフレ
ーパリーキュール「アペロール」が
ウェルカムドリンクとして振る舞
われ、楽しいひと時を演出



森泉 19歳でモデルデビュー
後、数々の雑誌やバラコレにも
出演し、モデルとしてのキャ
リアを重ねながら、タレントとし
ても様々な番組に出演

会場となるファルコネーリ銀座店

POP UP STORE

阪急うめだ本店にてポップアップストア

春の新作を取り揃えたポップアップストアが、阪急うめだ
本店6階 プレミアム「プロモーションスペース 61」にて開
催中。アイコンックなカシミア「ウルトラファイン 2.50」セー
ターの華やかなカラーパレットや、肌寒い春先に便利なカ
シミアライニングのダウンベストなども登場。カリグラフィ
ーイベントやクロシェ編みのデモンストレーションなど楽しい
イベントも実施。

FALCONERI 阪急うめだ本店 POP UP STORE
会期：4月2日(火)まで
会場：阪急うめだ本店 6 階 プレミアム「プロモーション
スペース 61」大阪府大阪市北区角田町8番7号

NEW OPEN

大丸梅田店に
常設店舗がオープン

「ファルコネーリ」の百貨店常設店舗が大丸梅田店に
4月6日(土)、オープンする。大丸梅田店では、上質な
天然素材のアイテムを取り揃えるとともに、ブランド独
自の世界観を堪能できる。花冷えの今の時期にぴった
りな、体温調節に優れたカシミアセーターを始め、
軽やかなアウターなど、最新作をぜひチェックしに訪
れて。

大丸梅田店 7階 婦人服
4月6日(土)オープン
大阪市北区梅田 3-1-1



極上の肌触りに加え、体温調節、伸縮性、通気性など機能性にも
優れたウルトラファインカシミアを使ったニット。ネックラインのデザ
イン、色も豊富に揃う。セーター各¥41,800(ともにファルコネーリ
／ファルコネーリ銀座店)



スポーティなナイロンとウルトラファインカシミアを用いた贅
沢なダブルフェイス。スリムなシルエットも上品。ダウンベス
ト¥44,770(ファルコネーリ／ファルコネーリ銀座店)

20世紀の米モダンアートを象徴するアーティスト、ジョージア・オキフにインスパイアされた2024年春夏コレクション。上
質な素材と優しい色彩がラグジュアリーなムードを醸す。(左)ダウンベスト¥44,770 セーター¥41,800 腰に巻いた
セーター¥41,800 パンツ¥33,000 (右)セーター¥41,800 パンツ¥37,400 ジャケット¥139,700(すべてファルコ
ネーリ／ファルコネーリ銀座店)

FALCONERI

上質なカシミアに包まれて 「ファルコネーリ」と過ごす春

イタリアならではのクラフトマンシップと最高級のカシミアが
織りなす調和が魅力の「ファルコネーリ」。
上質な肌触りと軽やかな着心地を堪能できるアイテムで、
洗練された春のワードローブを完成させたい。

text: Tomoko Kawakami



中綿入りトレンチコートはテクニカル素材を使用し、内側のニット部分にカシミアを用いた贅
沢な1層。ウエストのドローストリングを絞れば
シルエットが変化。コート¥89,540(ファルコ
ネーリ／ファルコネーリ銀座店)



フィット感のあるコットンのジャケットで、大人の
マリンスタイルを楽しみたい。金ボタンもアクセ
ント。ジャケット¥59,400(ファルコネーリ／
ファルコネーリ銀座店)



ちょっとしたお出かけに対応するワン
マイルウェアも、カシミア仕立てだから、
ぐっときれいに。旅やスポーツの
行き帰りシーンでも活躍。フーディ
¥65,670 パンツ¥44,770(ともに
ファルコネーリ／ファルコネーリ銀座
店)



(右)0.18カラット以上のものには
個別にエングレービングが施され
ている。そのエングレーピングがな
ければ、熟練の鑑定士でも採掘さ
れたダイヤモンドとの違いを見分
けることは困難だとか。テクノロ
ジーの進化により、最近ではさら
にカラットが大きく、クリアで眩
い輝きのラボラトリー・グロウン・ダ
イヤモンドを生成することが可能に
(左)旬なエッセンスを取り入れた
"Galaxy" コレクションより、様々
なカットのダイヤモンドをリズミカル
に連ねたデザインが、極上の輝き
を生み出している。ネックレス[W
G×ラボラトリー・グロウン・ダイ
ヤモンド0.90ct] ¥363,000 ピア
ス[WG×ラボラトリー・グロウン・ダ
イヤモンド1.25ct] ¥363,000[*
ともに価格変更の可能性あり]
(ともにSwarovski Created Di
amonds ／スワロフスキー・ジャ
パン)

100%ダイヤモンドの輝き

エシカルな価値観が浸透する中、急
成長を遂げているラボラトリー・グロウ
ン・ダイヤモンド市場。その名の通りラ
ボラトリー(研究室)で育った(グロウ
ン)ダイヤモンドは、採掘されたダイヤモ
ンドと化学組織、結晶構造、物理的特
性は全く同じ。2018年にアメリカ連邦
取引委員会で正式に認証された、れっ
きとした本物のダイヤモンドだ。
唯一の違いは「どこで生成されるか」
のみ。採掘されたダイヤモンドは太古に
地球の奥深くで炭素原子が結び付き、
10数億年をかけてじっくりと生成され
たもの。一方ラボラトリー・グロウン・ダ
イヤモンドは、最先端のテクノロジーを
用い、採掘されたダイヤモンドの成長
さらにラボラトリー・グロウン・ダイ

SWAROVSKI CREATED DIAMONDS

「Swarovski」が新たに贈る 次世代ダイヤモンド

「Swarovski」は、ラボラトリー・グロウン・ダイヤモンドに特化した
「Swarovski Created Diamonds」コレクションを日本で初ローンチする。
エシカルかつサステナブルなジュエリーの新たな選択肢として
注目を集める、ラボラトリー・グロウン・ダイヤモンドの
イノベティブな魅力とピュアな輝きにフォーカス。

text: Makiko Awata

ラボラトリー・グロウン・ダイ
ヤモンドを用いたゴージャス
なグチャール級デザインの
ネックレスとイヤリング。メタ
ルにはリサイクルされたホフ
イトゴールドが使用されてい
る。採掘されたダイヤモンド
と比べると、同等グレードで
もローコストで手に入れられ
るのも魅力のひとつ【ともに
参考商品】



タイムレスなデザインはエンゲージメントリングとしても人気が高い。リング(上から順に) [WG×ラボラトリー・グ
ロウン・ダイヤモンド2.00ct] ¥594,000 [WG×ラボラトリー・グロウン・ダイヤモンド1.00ct] ¥330,000
[WG×ラボラトリー・グロウン・ダイヤモンド0.50ct] ¥220,000[*すべて価格変更の可能性あり] (すべて
Swarovski Created Diamonds ／スワロフスキー・ジャパン)

Swarovski 銀座にて日本初ローンチ



「Swarovski Created Diamonds」コレクションが、
Swarovski 銀座にて日本初のローンチをスタート。
さらにSwarovski 名古屋でもローンチを開始した。
今後、他店舗への展開も予定されており、ダイヤモンド・
ジュエリーの可能性がさらに広がっていく。

Swarovski 銀座
東京都中央区銀座8-9-15 JEWEL BOX GINZA1F、2F
11:00-20:00

VACHERON CONSTANTIN

芸術家ザリア・フォーマンと巡る「ヴァシュロン・コンスタンタン」の美意識に触れるニセコへの旅

スイス的高级時計メゾン「ヴァシュロン・コンスタンタン」が1月中旬、真冬の北海道で、「One of Not Many (少数精鋭の一員)」キャンペーンの想いを伝えるプレスイベントを開催した。これに合わせて昨秋よりキャンペーンの一員に加わった芸術家のザリア・フォーマンが来日。ラグジュアリーなウインターリゾートとして注目を集めるニセコエリアを中心に、彼女の創作やユニークなアクティビティーを通して、メゾンの大切にしている価値観や美意識を共有した。

text: Naohiko Takahashi



ザリア・フォーマン
米国人芸術家。「荘厳」とも形容される大型作品を通して、変わりゆく風景が及ぼす影響を表現。2023年9月に「One of Not Many」キャンペーンの新しい顔となり、同キャンペーンの一員である写真家探検家のコーリー・リチャーズと共にメゾンの旅の精神を表現する「オーヴァーシーズ」コレクションを体现する。アジア初公開となる「フェルスフェアラ、アイスランド no.3」を前に

DAY1 ウインターリゾートニセコを舞台に

今回が初来日となるフォーマンが向かったのは厳寒の北海道・ニセコ。日本を始め、シンガポールや香港、台湾、そして韓国から集まったプレスに向けて、「ヴァシュロン・コンスタンタン」のために制作した「フェルスフェアラ、アイスランド no.3」を披露した。

描いたのは、波に洗われて煌めく氷塊。彼女が訪れたアイスランドで漆黒の砂浜に打ち上げられていたものだという。縦152.4センチ、横228.6センチの大型作品は、資料で見ている時より圧倒的なオーラを放ち、氷の滑らかな感触や冷たさまで伝わってくる。

一見、精密な写真作品を思わせるが、オ

ディロン・ルドンが「グラニ・ブーケ」を描いたようにパステルで描いていると聞いて驚いた。「指と手のひらで微調整を重ねていくので、私のことをフィンガーペインターと呼ぶ人もいるくらい」とフォーマンは笑って話す。「パステルはとても脆い画材。そのことが、私の描く移ろいやすい自然とも共通しているような気がする」

シンプルな色遣いで構成されていると思った作品に近づいて眼を凝らすと、虹のように多彩な色が細部に施されている。そうすることで、描かれた氷塊が輝き始める。それにしても完成までに、どれほどの時間を要するのだろうか? 「200〜300時間くらいかしら」。それを聞いて、フォーマンが「One of Not

Many」の一員に加わった理由が朧気にわかるような気がした。

彼女は美しい自然をストレートに描くというより、自然の経てきた時間の堆積を表現しようとしているのではないか。文字通り「手仕事」で、時を刻むように丹念に。

そうしたストイックな創作姿勢が、1755年にスイスで創業し、職人たちの熟練した手仕事によって連綿と続いてきたマニユファクチュールとしての「ヴァシュロン・コンスタンタン」のクリエイションとも重なる。メゾンのルイ・フェルラCEOも「メゾンの先見性、鋭い感性、高い基準の展望は、ザリア・フォーマンの芸術的アプローチやその表現領域に反映されている」とコメントを残している。



イベントの2日目はフォーマンを先頭に参加者たちはパウダースノーの感触を楽しみながら雪原を散策した



厳寒のオロフレ峠ではダケカンバが枝を広げ、そこに付着した樹氷が幻想的な白銀の風景を演出する

DAY2 樹氷の雪原へ

翌朝はニセコエリアから南下して、北海道中央南部の胆振地方にあるオロフレ峠へ。見頃を迎えた樹氷を見学するのが目的だ。いわゆる西洋式かんじきのスノーシューを付け、ノルディックポールで身体を支えながら雪原を散策した。標高約930メートルの峠は、四方に枝を大きく広げるダケカンバの樹林帯。そこへ太平洋からの湿った風が雪と共に吹き付け、独特な形の樹氷となる。まるで純白の打ち上げ花火のよう!

淡いピンク色のダウンジャケットを羽織ったフォーマンは軽快な足取りで雪原を進み、さまざまなアングルを探してカメラの

シャッターを盛んに切る。その熱心な姿に、「『北海道、オロフレ峠 no.X』を描くつもり?」と話を向けると、肩をすくめて微笑んだ。「この峠の寒さと対極的に、サラサラのパウダースノーを踏みしめる柔らかな感覚はとても新鮮。ただ、ただ、美しい。これまで訪れたどんな場所とも違う」と日本独特の冬景色に感激した様子だ。

その後、撮影した樹氷や雪原の写真を基に、フォーマンが独自に色調を調整したパステルを使って絵を描くワークショップが行われた。描こうとする対象を自ら撮影し、その中から選りすぐった写真を基にパステルで描き、指先で作品を丹念に仕上げていく作業はフォーマンの創作過程その

もの。参加したプレスたちはパステルの扱いに最初、戸惑っていたが、フォーマンから指の使い方などのサポートを受けながら、オロフレ峠の冬景色を描くことを楽しんだ。

2泊3日のイベントも終盤にさしかかり、その日の夜は、地場の食材を使ったイノベティブな料理が話題となっている「SOMOZA」(倶知安町)でのディナー。ニセコの大自然の中にひっそりと佇む隠れ家的な旅館「坐忘林」を手がける英国出身のオーナーが新しく手がけるゴージャスなダイニングだ。

フォーマンも大きな円卓を囲み、供される料理やこれまでのアクティビティーの思い出話に花を咲かせた。アジア各地から集まったプレスたちも、ニセコエリアでの体験を通して「ヴァシュロン・コンスタンタン」の演出する唯一無二のラグジュアリーな世界に浸り、「One of Not Many」のスピリットを体感したようだ。

また、ここに戻ってきたい——。すべてのプログラムを終えて別れ際、フォーマンはそう話した。実は彼女のパートナーはプロのスノーボーダーで、今回の彼女のニセコ遠征をしきりと羨ましがっていたという。「『戻ってきたい』じゃなくて、『家族と一緒に戻ってくる』というのが正確な表現ね」。その言葉を残して、フォーマンは自然の美しさと険しさ、そして脆さを見つめる新しい創作の旅へと飛び立っていった。

*イベントの詳細は、marieclaire.comに掲載の記事で



パステルで絵を描くワークショップ。指先の使い方など、フォーマンのアドバイスを受けながら、各々が気に入った景色を描いて楽しんだ

5 QUESTIONS TO
PETER PHILIPS

ピーター・フィリップスへの5つの質問

メイクアップ&クリエイティブ
イメージ ディレクター ピーター・フィリップスが
プライベートを語る

メイクアップのインスピレーションの源は？

まず初めに考えるのは、このメイクをする女性のことです。もちろん、アートや写真、映画からもインスピレーションを受けますが、私は現実根ざしています。もし私の仕事が単にインスピレーションや嗜好に限るものなら、それはあまりにも狭い世界で、偽りのものになるでしょう。自分を満足させるためではなく、世界中の女性たちを喜ばせるために仕事をしています。このコレクションはすべて自然な色彩で構成されています。一番明るい色でも、茶色、トープ、レンガ、ベージュ、ヌード……。『自然な』という意味をどう表現するか、考えを巡らせました。アメリカとフランス、韓国や中東では、ヌードルックがまったく異なります。それは肌の色の問題ではなく、文化、気候、ライフスタイルに関わることです。そのような理由から、この新しい「ルージュディオールコレクション」には世界で70ものバリエーションがあります。

新しいリップスティックの

テクスチャーは素晴らしいですね。

現代の女性たちは、自然で、簡単で、保湿され、安心感のあるものを求めています。私たちは何年もの間、メイクアップにスキンケア要素を加えています。化学者たちと協力しながら開発を進めています。もし研究所で新しい花のエキスをセラムに使用



ディオールスキン フォーエヴァー フルイド グロウ8N[®]、ディオールスキン ルージュ ブラッシュ999、ルージュ デイオール コントゥール 400[°]、ルージュ デイオール 500[°] *日本未発売

する手法が開発されれば、それを活かすようにしています。彼らの科学的な創造力によって、製品がさらに進化した、新しい質感でより快適に持続性もアップします。リップスティックやファンデーションの新作が発表される裏には、絶え間ない研究と革新があります。

モデルたちは非常に多様ですね。

それぞれのアプローチはどうされましたか？ アクセシブルなルックを作ろうと思いました。完璧だけでなく複雑すぎない、家でも試せるような印象を。また、彼女たちの独自の美しさにも焦点を当てようと思いました。アメリカは元気いっぱいなので、力強い赤いリップを。ボーイッシュなマヤには、1990年代の日本のデザイナーがやったような、より概念的なものを求めました。他にはない、大胆でマットなリップです。アリョーナには、北欧風で厳格な印象を追求しました。モウナは素晴らしい肌質なので、赤みのあるアンダートーンと目元にゴールドでポップな印象をプラスしました。そして、人形のようなヒョンソには、二つの異なるルックを試してみました。一日でこのような多彩なクオリティの仕事をするのは本当に大変です。

プレッシャーにはどう立ち向かっていますか？

私は朝型なので、とても早く起きます。だからスタジオに到着したときには、準備ができています。そして一度始めたら、止まりません！疑問を抱く時間も、試行錯誤の時間も自分に与えません。すぐに正しい方向性を見つけないといけないからです。それでもやはりチームワークなので、できるだけ引いて、客観的にみることもあります。でもリーダーシップをとることが必要なので、時には少し軍隊風になることもあります(笑)

メイクをした後、女性に

何を言ってもらうのが理想ですか？

幸せだと言ってくれたら嬉しいです。素晴らしい思い出が二つあります。15年から

20年ほど前、私はミア・ファローのメイクを担当しました。彼女の反応は「こんなに素敵に見えるのは1960年代以来よ」というものでした。最高の気分でした。もう一つの思い出は母とのものです。彼女は私にメイクをさせてくれず、私の仕事をあまり理解していませんでした。そしてある日、大きなイベントに義父と出席する準備をしているとき、ついに説得してメイクを試みることを許してもらえたのです。彼女が緊張しているのを感じました。私がまばら終わりがけた頃に義父が入ってきて、「とても美しい！もう一度きみに恋をしてしまいたいそうだな」と叫びました。そして彼女がリラックスしたのを感じました。その反応は私にとって特別なものでした。これが私の望むことです。女性に、幸せで美しいと感じてほしいのです。



〈左〉ディオールスキン フォーエヴァー フルイド グロウ2W、同ルージュ ブラッシュ100、ディオールショウブロウ スタイラーウォーターブルーフ03、ルージュ デイオール コントゥール999、ルージュ デイオール764[°] 〈右〉ディオールスキン フォーエヴァー フルイド グロウ2W、同ルージュ ブラッシュ999、ディオールショウブロウ スタイラーウォーターブルーフ032、同ディオールショウ オンステージ クレヨンウォーターブルーフ099、ルージュ デイオール コントゥール720 & 909、ルージュ デイオール 720S *日本未発売

〈左〉ディオールスキン フォーエヴァー フルイド グロウ2N、ディオールショウ サンク クルール429、ルージュ デイオール コントゥール 028、ルージュ デイオール 028 〈中央〉ディオールスキン フォーエヴァー フルイド グロウ0W、ディオールスキン ルージュ ブラッシュ100、ディオールショウ サンク クルール343、ルージュ デイオール コントゥール 100、ルージュ デイオール 100V 〈右〉ディオールスキン フォーエヴァー フルイド グロウ8N[®]、ディオールスキン ルージュ ブラッシュ999、ディオールショウ オンステージ クレヨンウォーターブルーフ099、ルージュ デイオール コントゥール 964[°]、ルージュ デイオール 818 *日本未発売



〈左〉アリョーナ / ディオールスキン フォーエヴァー フルイド グロウ2N、ルージュ デイオール コントゥール525、ルージュ デイオール 772 〈中央・後〉マヤ / ディオールスキン フォーエヴァー フルイド グロウ2W、ディオールショウ サンク クルール343、ルージュ デイオール コントゥール100、ルージュ デイオール100S 〈右〉アメリ / ディオールスキン フォーエヴァー フルイド グロウ2W、ディオールスキン ルージュ ブラッシュ028、ディオールショウブロウ スタイラーウォーターブルーフ032、マスカラ デイオールショウ アイコニック オーバーカール090、ルージュ デイオール コントゥール 777[°]、ルージュ デイオール 777 〈左・前〉モウナ / ディオールスキン フォーエヴァー フルイド グロウ8N[®]、ディオールスキン ルージュ ブラッシュ999、ディオールショウ オンステージ クレヨンウォーターブルーフ099、ディオールスキン フォーエヴァー フルイド グロウ2W、ルージュ デイオール コントゥール777[°]、ルージュ デイオール500[°]、ディオール アディクト リップ マキシマイザー006 〈中央・前〉ヒョンソ / ディオールスキン フォーエヴァー フルイド グロウ0W、ディオールスキン ルージュ ブラッシュ212、ディオールショウ サンク クルール689、ルージュ デイオール コントゥール080、ルージュ デイオール556 *日本未発売

“KISS FROM A ROSE”

ピーター・フィリップスが表現する 「ディオール ビューティー」の最新ルック

「ディオール」のメイクアップ&クリエイティブ イメージ ディレクター

ピーター・フィリップスが表現する、

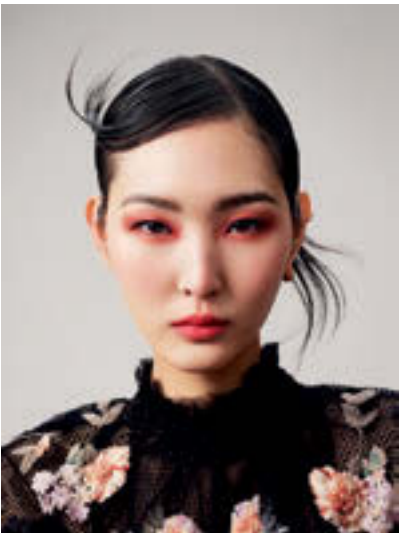
「パルファン・クリスチャン・ディオール」の春メイク。

新作リップを纏った多様な5人のモデルが

開花する「ディオール ビューティー」の世界。

最新ルックと彼自身の独占インタビューをお届け。

Photographer: Guillaume Millet, Fashion Editor: Florence Deladrière
Make-up: Peter Philips, Creative and Image Director for Dior Makeup
Models: Hyun Seo @Kplus, Amelie Kopf @Premium, Maja Zimnoch @IMG Paris, Alyona Osmanova @New Madison, Mouna Fadiga @Elite Paris
Hair: Peter Gray @Home Agency
Manicure: Sylvie Vacca @Call my Agent
Fashion Assistant: Yamima Alexander
Casting: Barbara Blanchard Casting
Jewelry and looks, all by Christian Dior



ディオールスキン フォーエヴァー フルイド グロウ0W、同ルージュ ブラッシュ212、ディオールショウ サンク クルール689、ルージュ デイオール コントゥール080、ルージュ デイオール 556

春に舞う 大胆でしなやかな唇

大胆でしなやかに、咲き誇る花のように
香る唇。うるおいと香り、柔らかさと繊
細さ……「ディオール」の最新リップの
エッセンスが広がる。

この春のホットなニュースをお届け

MICHAEL KORS
「マイケル・コース」銀座店に春の限定バッグ登場！
店内には特別仕様のフォトブースを設置

アメリカを代表するラグジュアリーブランド「マイケル・コース」は、3月28日(木)より、フラッグシップストアの銀座店にて限定バッグ”TRIBECA(トライベッカ) ホワイトデニム”を発売。オフホワイトのフレイドデニム素材が春らしく、チェーンショルダーの華やかなデザインが特徴だ。日本ではここでしか手に入らないこの限定アイテムの発売に合わせて、店内には「マイケル・コース」特別仕様のフォトブースを設置。バッグとともに特別な瞬間を撮影できるフォトブースを実施する。写真はその場でデータとしてプレゼント。プリントした写真を期間限定でディスプレイするコーナーも見逃せない。開催期間中に限定商品を購入の方には、オリジナルギフトのご用意も。この機会をぜひお見逃しなく。※ギフトは数に限りがあり、なくなり次第終了。

開催期間: 3月28日(木)～4月23日(火)
マイケル・コース銀座店
東京都中央区銀座4-5-4
03-6264-4061

バッグ”TRIBECA(トライベッカ) オフホワイト”
[W25.5×H15×D8cm 銀座店限定発売]¥70,400(マイケル マイケル・コース/マイケル・コース銀座店)



RSVP paris
パリ発のバッグブランド「RSVP paris」が本格上陸
ポップアップストアをオープン！



パリのモダンなデザインとクラフツマンシップを追求するバッグブランド「RSVP paris(アールエスヴィー パリ)」は、有名メゾンで経験を積んだ4名の仲間によって2015年に誕生した話題のブランド。ブランド名は「私たちのすべての商品はお客様に向けた大切なインビテーション」という位置づけから、フランス語の「répondez s' il vous plaît」(返信ください)が由来となっている。デザイン、機能、素材を厳選した、こだわりのあるレザーアイテムを製作。各商品500ピースのみというポリシーのもと、すべての商品に1から500までのシリアルナンバーが付けられている。その「RSVP paris」が、いよいよこの春、日本に待望の本格上陸。伊勢丹新宿店と阪急うめだ本店にてポップアップストアが開催されるので、いち早く、コレクションをチェックしてみて。



(右から)アイコンバッグとして人気の定番シリーズ”ゴールデンアイ”。この春夏は、軽やかなバステルグリーンの新色が登場。バッグ”ゴールデンアイ” [W22×H18×D5cm] ¥96,800 アイコニックなデザインはそのままに、ウォレットバッグとして登場した最新作。明るいカラーリングも魅力的。ウォレットバッグ”ネクタイ” [W11×H9.5×D3.5cm] ¥49,500 1940年代にスウェーデンでデザインされた花瓶からインスピレーションを受けたバケットバッグ。サイドポケットがあしらわれ、使い勝手も◎。バッグ”ローファイブ” [W21×H24×D9.5cm] ¥118,800 (すべてRSVP paris / クワイポ)

POP UP STORE

伊勢丹新宿店
4月3日(水)～9日(火)
伊勢丹新宿店本館1階
ハンドバッグ/プロモーション
03-3352-1111 (大代表)
阪急うめだ本店
4月17日(水)～23日(火)
阪急うめだ本店 1階 ハンドバッグ売場
06-6361-1381

*4月3日(水)、6日(土)、7日(日)に伊勢丹新宿店で、19日(金)～21日(日)に阪急うめだ本店でお買い上げの方に無料刻印サービスをご提供。ローマ字3文字までRSVPのオリジナルフォントでカスタマイズが可能。
*期間中にお買い上げの方には、右の布製オリジナルショッパーでお渡し。



Prince Hotel



1,美しい夕景を見せる古城のような外観の「箱根仙石原プリンスホテル」2,5,絶景が楽しめるビクチャーウィンドウが館内の至るところに。最上階の客室「プレミア」からは窓外に仙石原の眺望が 3,朝食は地産地消の厳選素材を使ったプフフェ。エッグステーションでは御殿たまごを使った料理を目の前で調理 4,大箱根カントリークラブの間伐材から生まれた木の卵に好きな絵柄を描いて、自分だけのイースターエッグを作るアート体験を含む宿泊プランも。5月19日(日)まで 6,山岳地帯にありながらコースはフラット&ワイドなチャンピオンコース。選べる4つのティーで、初心者から上級者まで一緒にプレーを楽しめるのも嬉しい

絶景を独り占め。五感を刺激するホテルステイ

最高の景色、豊富なアクティビティ、上質なホスピタリティを兼ね備えた「プリンスホテル」。都会でもリゾートでも、お望みの目的地で、その土地にしかない絶景を味わって。

「下田プリンスホテル」



オーシャンフロントのホテルで新しい海体験を

「下田プリンスホテル」の自慢は、オーシャンフロントの立地。高台から見下ろせるのは、伊豆の中でも美しいと賞される白浜海岸と伊豆七島の島々。すべての部屋がオーシャンビューなのも嬉しい。四季を通じて絶景を楽しめるが、これから特におすすめなのが夏の滞在。海やプールでアクティブに過ごし、温泉を堪能、相模湾の幸に舌鼓を打つのはもちろんのこと、静かで美しいビーチに面したロケーションを最大限に生かしたプランも充実。自然の恵みを五感で堪能できる。

「オーシャンフロントテラスで過ごす夕涼み」
相模灘を一望できるテラスで、夏の夕暮れを楽しみながらドリンクを片手にビーチで夕涼み。波間の風景を眺め、潮騒を聴きながらアペリティフを。スイートルーム宿泊で1日2組限定。夕食前のひとときをプライベートな空間で過ごせる海辺ならではの絶景プランだ。
期間: 7月13日(土)～9月22日(日・祝)
料金: 1名¥42,239～(1室2名の場合)

「下田プリンスホテル」
静岡県下田市白浜1547-1 tel: 0558-22-2111

季節を体感する特別な時間
絶景が待つ
「箱根仙石原プリンスホテル」へ

雄大な自然を望む大パノラマに魅了される、大箱根カントリークラブ。そこに隣接する「箱根仙石原プリンスホテル」では、春の絶景を満喫しながらラウンドとホテルライフが楽しめる「ゴルフ&ステイ プラン」が人気だ。拔群のロケーションを誇るプリンスホテルだからこそ叶う、季節を愛でるプランで、特別なひとときを。

text: Jun Makiguchi

四季折々の美しい自然のただ中でプレーができるゴルフ。絶景を堪能し尽くすなら、「箱根仙石原プリンスホテル」の、「ゴルフ&ステイ プラン」がおすすめだ。宿泊は、1992年の開業以来、箱根外輪山の雄大な山並みを望む絶景が人気のホテル。古城のような建築美を有する外観をはじめ、館内には半円のアーチが象徴的なデザインがあしらわれ、中世ヨーロッパにいかのようだ。プレーは、隣接する大箱根カントリークラブにて。今年で70周年を迎える名門で、毎年夏に開催される日本女子プロゴルフトーナメント「CAT Ladies」の舞台としても有名だ。箱根外輪山に囲まれた1,000m級の山並みと、整備にも定評のある美しいゴルフ場が織りなす絶景は、全18ホールどこからでも堪能できる。季節によって情景も難易度も変わるコースは、何度訪れても飽きることはない。

プランは、1泊3食ゴルフプレー付き(キャディ、乗用ゴルフカート含む)。客室はバルコニー付き「スーベリア」で箱根の景色とコースを望む眺望が格別だ。朝食・夕食は窓外に箱根外輪山の雄大な自然を望む「グリル」、昼食はクラブハウスで。特に期待したいのは、唯一無二の朝食体験。風土を感じさせる味を、箱根外輪山を望むパノラミックな空間でいた

だくのは格別だ。「五感を満たす癒やされる朝食」「三島にんじんを使ったキャロットケーキが毎回楽しみ」との声も。ウェルネス志向のゲストからも好評だ。その理由は食事以外にもある。温泉はもちろん、美しいグリーンでのヨガリトリートや星空ナイトヨガ、星空観察や早朝散歩、ゴルフ場の間伐材を使ったイースターエッグ作りなど、個性的な体験も待っているのだ。

美術館のようなアート空間で大自然に抱かれる滞在を通し、心身ともにリフレッシュできる「箱根仙石原プリンスホテル」。ここにしかない旅の醍醐味にぜひ触れてほしい。

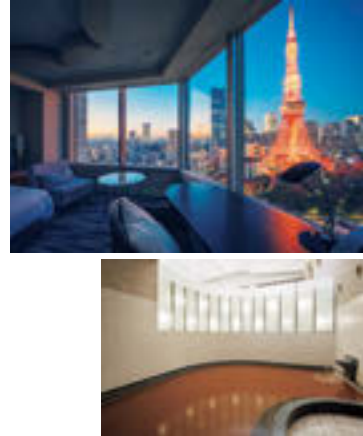
「ゴルフ&ステイ プラン」
期間: 4月1日(月)～2025年3月31日(月)
料金: 1名¥42,000より(1組4名、1室2名の場合)
「箱根仙石原プリンスホテル」
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1246
tel: 0460-84-6111

Present!
宿泊&ゴルフプレー券をプレゼント

- 箱根仙石原プリンスホテル
バルコニー付き客室「プレミア」宿泊1泊朝食付き
1組2名を2組に。「プレミア」は最上階に位置し、広々とした空間とバルコニーが特徴の客室。窓外に広がる仙石原の眺望が人気。
- 大箱根カントリークラブ
平日グリーンフィー招待券
1組4名を2組に。

応募はこちらから→

「ザ・プリンス パークタワー東京」



Tokyoを象徴する眺めを独占できる特等席

東京タワーを最も近くで眺められる、ラグジュアリーホテル「ザ・プリンス パークタワー東京」。家康公ゆかりの増上寺や芝公園の緑にも恵まれ、歴史とモダン、自然が調和したTokyoを象徴するエリアに佇む。最上階の33階にあるスペシャルティダイニングで煌めく東京の景色を眺めながら食事を楽しんだり、プライベートレーンで楽しめるボウリングサロンでゲームに興じたり。地下2階には、芝公園の地下1,600mから汲み上げた天然温泉も(有料)。大都会の真ん中で、癒やしのリラックスステイも叶う。

「『絶景×記念日』Tokyo Anniversary」
パノラマビューで人気の「ザ・プリンス パークタワー東京」。本プランは、なかでも人気が高い東京タワー側の宿泊に加え、選べるアニバーサリープレートも楽しみて記念日にぴったり。東京タワーと芝公園の自然が織りなす特別な眺望をシャンパンとともに堪能できる。時間ごとに表情を変える東京タワーと寄り添う、都会ならではの絶景プランだ。
期間: 12月29日(日)まで(一部除外日あり)
料金: 1名¥27,100～(1室2名の場合)

「ザ・プリンス パークタワー東京」
東京都港区芝公園4-8-1 tel: 03-5400-1111

shop list 掲載商品のお問い合わせ先

ア オアイ(MSGM) tel: 03-3239-0341
アー・ペー・セー カスタマーサービス tel: 0120-500-990
エルメスジャパン tel: 03-3569-3300
カ イー・ポ tel: 03-3268-9144
グッチ クライアントサービス tel: 0120-99-2177
クリスチャン ディオール tel: 0120-02-1947
ケイトスペード カスタマーサービス tel: 050-5578-9152

サ ジバンシィ ジャパン tel: 0120-218-025
ジミー チュウ tel: 0120-013-700
シャネル カスタマーケア tel: 0120-525-519
ステラ マッカートニー カスタマーサービス tel: 03-4579-6139
タ ドリス ヴァン ノッテン tel: 03-6820-8104
トリー バーチ ジャパン web: www.toryburch.jp
ハ バルファン・クリスチャン・ディオール tel: 03-3239-0618

バレンシアガ クライアントサービス tel: 0120-992-136
フェラガモジャパン tel: 0120-202-170
プラダ クライアントサービス tel: 0120-45-1913
マイケル・コース カスタマーサービス tel: 03-5772-4611
マックスマラ ジャパン tel: 0120-030-535
ミュウミュウ クライアントサービス tel: 0120-45-1993
ラ ロクソストお客センター tel: 0120-37-0202

ルイ・ヴィトン クライアントサービス tel: 0120-00-1854
ルシアン ベラフィネ 東京ミッドタウン tel: 03-5647-8333
ロエベ ジャパン クライアントサービス tel: 03-6215-6116
ロジェ・ヴィヴィエ ジャパン tel: 0120-957-940
ロンジャン ジャパン tel: 0120-150-116

